AI at EBSCO

学生・研究者のための
生成 AI を活用した機能のご紹介

EBSCO 社では **EBSCOhost** そして **EBSCO Discovery Service** の各検索プラットフォーム上でお使い頂ける人工知能（AI）を用いた機能、AI Insights と AI 支援検索（旧名称：Natural Language Search）をご提供しています。
AI を他の先進技術や専門家の意見と統合することで、私どもは利用者エクスペリエンスを向上させ、正確性を確保し、提供するものすべてにおいて最高の水準を維持するよう努めています。

EBSCO の AI 利用に関する指針

当社では AI（人工知能）を扱う際の指針となる枠組みとして「責任ある研究」の原則を遵守しています。
お客様、パートナー、各種規制当局からのご意見やガイドラインを踏まえ、以下の項目からなる AI 活用に関する基本原則を策定し、これに基づいた運用を行っています：

1. **Quality - 品質**
   信頼性の高い情報と学術的厳密さを最優先に提供します
2. **Transparency - 透明性**
   AI の仕組みや判断の根拠を明示し、誤解を防ぎます
3. **Information Literacy - 情報リテラシー**
   利用者が AI 情報を批判的に扱える力を育みます
4. **Equity - 公平性**
   多様な視点と包括性を尊重した AI の設計を推進します
5. **User-First - ユーザー・ファースト**
   すべての判断の中心に利用者の利益を据えます
6. **Data Integrity - データの完全性**
   信頼できる情報源に基づく厳格なデータ管理を行います

詳細は > **https://m.ebsco.is/uiH0l**

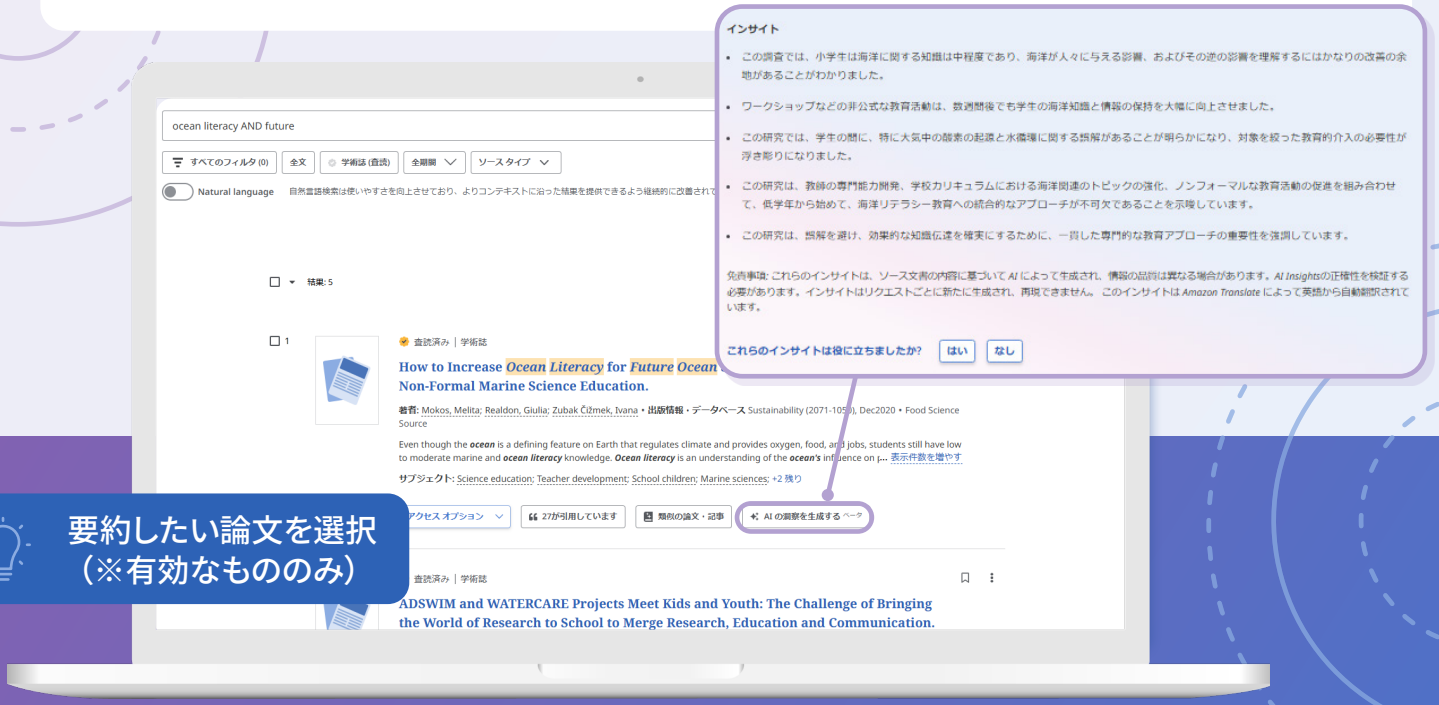
about.ebsco.com/ja-jp

EBSCO

AI Insights

下調べ・先行研究の調査に追われていた時代から、AI による要約の時代へ

AI Insight は、生成 AI により、利用者が選択した論文（全文情報）の重要なポイントを2〜5 件の短文に要約してくれる機能です。抄録だけでは読み取り辛い内容を分かりやすく整理してくれるので、外国語の論文を全て読まなくても、目的・方法・結果・結論など、論文が取り扱っているトピックの概要を簡単に把握することができます。
学術研究の効率を高め、論文の精査にかかる時間を節約するとともに、英語では難解なテーマの理解もサポートします。



要約したい論文を選択
（※有効なもののみ）

AI Insights* はこんな機能です：

外国語の論文でも、日本語で概要を把握できます

英語をはじめとする外国語の論文も日本語で簡潔な要約を提供するため、外国語の資料を読むのに不慣れな利用者にも使いやすく、文献選定の第一歩を後押しします。特に英語論文に抵抗感を抱きがちな学部生にとっては、大きな助けとなる機能です。

AI + α - 専門家によるダブルチェックで正確性を確保

AI Insights による要約は、該当分野の専門家が確認を行い、内容の正確性や偏り、語調などをチェックしています。人の目によるレビューを取り入れる（Human-in-the-Loop）ことで、専門性と品質の向上を実現しています。

*弊社製品を正式にご契約のお客様がご利用頂ける機能です。

AI 支援検索

検索は話し言葉で、回答は学術的に

AI 支援検索(旧名称: 自然言語検索 / Natural Language Search)とは、正確な学術用語を用いた検索式を入力しなくても、自然言語（利用者が日常的に使用している言葉遣い、文章）、また質問の形で入力するだけで AI が入力内容を分析し、利用者の意図に添った学術資料を探し出してくれる機能です。

[AI 支援検索]のトグルボタンを「有効」にして下さい

AI 支援検索はこんな機能です：

調べたい内容を「質問」すれば、答えてくれます

検索ボックスに検索したい内容を疑問文の形で入力すると、求める情報をより簡単に見つけることが出来ます。

（例）「What are the psychological effects of remote learning on high school students?
（遠隔学習が高校生に与える心理的影響は？）」

使いこなすコツは「具体的に」書くこと

入力内容が具体的であればあるほど、EBSCO の AI はキーワードをより正確に理解し、関連性の高い資料を提示してくれます。

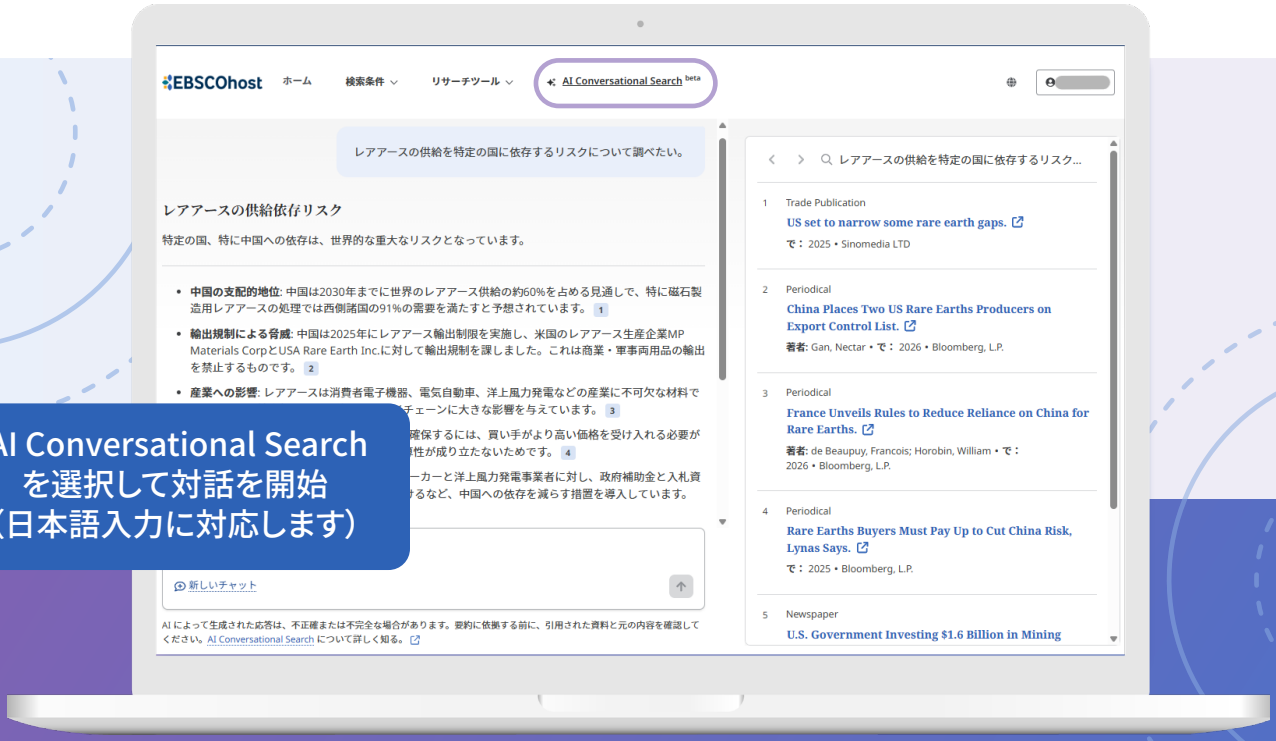
改善の余地がある例：「Tell me about environmental issues（環境問題について教えて）」
→ 範囲が広すぎて曖昧な検索結果になってしまいます。

効果的な例：「**How does plastic pollution affect marine biodiversity in Southeast Asia**
（プラスチック汚染は東アジアの海洋生物多様性にどのような影響を与えますか）？」
→より的確な検索結果を得ることができます。

AI Conversational Search

対話を通じて、検索を深めよう

AI Conversational Search は、調べたいことを日本語含めた**自然な言葉で質問**すると、EBSCO のリソースに収録されている信頼性の高いコンテンツをもとに、**出典を伴った簡潔な回答を提示する**機能です。
回答の根拠となった資料も確認できるため、AI の回答を手がかりにしながら、情報の裏付けを取りつつ調査を進められます。さらに質問を重ねることで、それまでの会話の文脈を引き継ぎながら、トピックを絞り込んだり、関連する論点へ調査を広げたりすることができます。



AI Conversational Search を選択して対話を開始（日本語入力に対応します）

AI Conversational Search* はこんな機能です：

回答を得るだけでなく、情報の「出典」まで確認できます

信頼性の高いコンテンツをもとに、要点を整理した回答が生成されます。回答には根拠となった資料へのリンクが示されるので、どの情報をもとにした回答なのかを確認し、そのまま元の資料を辿ることができます。

質問を重ねて、調査を絞ったり広げたりすることができます

最初の回答を起点に、「対象を○○に絞ると？」「別の視点から見ると？」など、気になった点をそのまま追加で質問してみましょう。検索を一からやり直さなくても、対話の形で論点の深掘りや関連テーマの探索を続けることができます。

*現在、Business Source Ultimate をご契約、かつ Business Searching Interface をご利用のお客様のみが、ご利用頂ける機能です（対象は順次拡大予定です）

Ask This Document (AI Ask) *ベータ版

論文は「読む」だけのものから、「問いかける」ものへ

Ask This Document（AI Ask）は、選択した記事（論文）に質問を投げかけ、**その内容について対話することができる**機能です。回答は、選択した記事（論文）の内容だけを基に生成されるため、気になる点を質問しながら、論文の要点や、自分の研究との関連性を効率よく確認することができます。

質問したい論文の
[AI Ask] ボタンをクリックして下さい

Ask This Document (AI Ask) はこんな機能です：

気になることを、論文に日本語で、直接質問できます

最初から全文を読み込まなくても、気になるポイントから内容を確認できるため、論文の要点を「この研究の主な結果は？」「〇〇について、どのように述べている？」など、日本語を含む自然な言葉で、その論文について知りたいことを問いかけることができます。

答えの根拠は、その論文の中に

AI の回答は、選択した記事（論文）の全文に含まれる情報を基に生成され、本文から十分な回答が得られない場合には、その旨が示されます。。
また、回答に表示される引用番号をクリックすると、その情報の根拠となった本文の該当箇所へ直接移動できます。AIの回答だけで終わらず、原文を確認しながら理解や検証を進めることができます。

AI を学習・研究シーンで正しく活用して頂くための手引き

1. 出典（情報ソース）を引用しましょう

AI Insights で参照した記事については、必ず元の論文・記事の書誌情報（例：著者 / タイトル / 掲載誌 / 発行年など）を文献リストに記載しましょう。EBSCO の検索プラットフォームでは**引用ツール**を通じて、コピー＆ペーストやエクスポートを簡単に行うことができます。（AI の出力結果に出典情報が含まれている場合は、それも忘れずに記載しましょう。）

2. AI の役割を明示しましょう

AI Insights を使って得た情報については、文献一覧や備考の中で、どのように活用したのかを明記すると良いでしょう。

★ 例えば、以下のように書くことができます：

本レポートの調査にあたり、[EBSCOhost / EDS] の検索プラットフォームで AI Insights を利用しました。AI Insights により、各論文の要点が要約されており、どの文献を詳しく読むべきか判断するのに役立ちました。

3. 内容の正確さを必ず確認しましょう

AI が生成した要約は便利ですが、必ずしも正確とは限りません。必ず元の論文本文と照らして、内容に誤りがないか確認しましょう。

*AI ツールの使用については、担当教員や授業ごとの方針によって可否が異なる場合があります。AI の利用が許可されているかどうかは、事前に指示を確認しましょう。

まとめ:

AI 機能を活用すれば、時間をかけず、スマートに調査・学習を進めることが期待 できます。上手く使いこなすことで、学習や理解、裏付けのための有効なサポート ツールとなります。ただし、内容の再確認や、出典の明記など、基本的な情報 リテラシーに従った活用をお願いいたします。

EBSCO Information Services Japan 株式会社

TEL 03-4540-7169 | MAIL jp-ebscohost@ebsco.com | HP https://www.ebsco.com/ja-jp/

EBSCO